

2022年5月24日

次世代電気自動車 BMW iX のラインアップに BMW iX M60 を追加

1 充電で 615km もの長距離走行が可能

1.100Nm ものトルクにより 0-100km/h は 3.8 秒

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：クリスチャン・ヴィードマン）は、長距離走行が可能な革新的な次世代電気自動車 BMW iX（アイエックス）のラインアップに、BMW iX M60（エムロクマル）を追加し、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より販売を開始する。

BMW iX は、SAV（スポーツ・アクティビティ・ビークル）をベースに、コンセプト、デザイン、パワートレイン等、その全てにおいて、BMW が次世代を見据えて開発したモデルであり、サステナブル（持続可能性）であることを目的に、パワートレインには電気モーターを採用し、大型のリチウム・イオン・バッテリーを搭載した、長距離走行を可能とした次世代電気自動車である。

今回、ラインアップに追加となる BMW iX M60 は、BMW iX におけるトップ・モデルとなると共に、BMW M を冠する BMW M モデルである。

BMW iX メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	希望小売価格
BMW iX xDrive40*	¥ 10,750,000
BMW iX xDrive50*	¥ 12,850,000
BMW iX M60	¥ 17,400,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
- 右ハンドル。
- * は、以前に発表済みのモデルとなります。

電気モーターおよび電池容量

BMW iX M60 は、最高出力 258PS（190kW）を発揮する 1 つの電気モーターが前輪に、最高出力 489PS（360kW）を発揮する 1 つの電気モーターが後輪にある、4 輪駆動モデルである。システム・トータルでの最高出力は 619PS（455kW）、最大トルクは 1.015Nm（スポーツ・モードでは 1,100Nm）であり、0-100km/h を僅か 3.8 秒*で駆けぬける。ボディ床下に収納されているリチウム・イオン電池の総エネルギー量は 111.5kWh であり、一充電での走行可能距離は 615km である。

*: ヨーロッパ仕様値

BMW iX M60 には、最新の充電テクノロジーが採用されており、普通充電と急速充電（CHAdeMO）に対応している。普通充電においては、自宅で 6.4kW の BMW ウォール・ボックス（200V/32A）の利用により、一晚（約 19.5 時間）で、充電開始時 0% の状態から 100% まで充電することが可能である。

急速充電（CHAdeMO）においては、現在主流となっている 90kW 充電器の利用により、約 75 分で、充電開始時 0%の状態から約 80%までの充電が完了する。また、僅か 10 分の急速充電で、最大約 80km 程度の航続可能距離を伸ばすことが可能である。

さらに、BMW の店舗に設置予定等、150kW の急速充電器を利用の場合は、約 60 分で、充電開始時 0%の状態から約 80%までの充電が完了する。

また、僅か 10 分の急速充電で、最大約 130km 程度の航続可能距離を伸ばすことが可能である。

4 輪アダプティブ・エア・サスペンション

前輪、後輪共に、アダプティブ・エア・サスペンションを採用することで、走行状態に合わせ、常に最良の車両地上高を保ち、乗り心地、敏捷性、安定性と言った様々な側面にメリットをもたらしている。運転者による任意の切り替えも可能であり、例えば、Sport モードへの切り替えで、ダンパーを固くし、車高を下げることで、スポーツ走行に適した特性とすることが可能であると共に、スイッチにより、高（+20mm）、低（-10mm）を、任意に設定することも可能である。

インテグレイテッド・アクティブ・ステアリング

前後輪統合制御ステアリング・システム「インテグレイテッド・アクティブ・ステアリングは」、走行状況に応じて、後輪を積極的に操舵させることで、街中での取り回しやスポーティ走行性能を高めると共に、旋回時の安定性が高まることにより、後席の乗り心地を向上させる事が可能である。街中での駐車や取り回し等、低速域においては、後輪を最大 3.2°逆位相（前輪と逆方向）に操舵することで、車両の回頭性を高め、狭いスペースへの駐車や細い道での U ターン等が、スムーズとなる。逆に高速域においては、後輪を最大 2°同位相（前輪と同方向）に操舵することで、ワインディングでは安定したターン・インを、高速ではスムーズなレーン・チェンジを実現する。

ヒート・コンフォート・パッケージ

BMW iX は、新しいヒーティング・コンセプトとなるヒート・コンフォート・パッケージを標準装備している。従来のエア・コンディショナーによる温風や、シート（フロント・リヤ）およびステアリング・ヒーターに加え、センター・コンソール、フロント・ドア・パネル、リヤ・ドア・パネル、ダッシュボード下部の表面が加熱される表面加熱技術により、冬季の運転においても、車室内は暖かな正にラウンジのような心地良い空間とすることが可能である。

アイコンニック・サウンド・エレクトリック

基本的に「無音」である電気自動車において、音による効果で「駆けぬける喜び」を体感可能とするのが、アイコンニック・サウンド・エレクトリックである。オーディオ・スピーカーから、特別に作曲された音が発せられることで、次世代の走りを体感することが可能となる。アカデミー賞、ゴールデングローブ賞のノミネート多数の実績を誇り、映画パイレーツ・オブ・カリビアンを担当する等、現在、最も著名なドイツ出身の映画音楽作曲家の一人であるハンス・ジマー（Hans Zimmer）により作曲されたサウンドは、MY MODES の設定において、Sport を選択するとサウンドを強調、Personal を選択すると音響の全体バランスを重視、Efficient を選択するとサウンド・オフとすることが可能となる。

安全機能・運転支援システム「ドライビング・アシスト・プロフェッショナル」を標準装備

高性能カメラ&レーダー、および高性能プロセッサによる高い解析能力によって、より精度と正確性が向上した、最先端の運転支援システムを標準装備している。アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付）、レーン・チェンジ・ウォーニング（車線変更警告システム）およびレーン・ディパーチャー・ウォーニング（車線逸脱警告システム）、ステアリング&レーン・コントロール・アシスト、サイド・コリジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ（事故回避ステアリング付）、クロス・トラフィック・ウォーニング、ペダル踏み間違い急発進抑制機能を、標準装備としている。

さらに標準装備となるパーキング・アシスタントには、車両が直前に前進したルート最大50mまでを記憶し、その同じルートをバックで正確に戻ることが可能となるリバース・アシスト機能が採用されている。日本に多数点在する細い道での対向車とのすれ違いに困った際など、安全かつ正確に、元のルートに復帰することが可能となる。

BMW コネクテッド・ドライブ

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報をITネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして2013年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2021年夏には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「My BMW」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

BMW Intelligent Personal Assistant（インテリジェント・パーソナル・アシスタント）

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI技術を活用することで、音声会話だけで車両の操作、情報へのアクセスが可能となるBMW最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話に近い言葉で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMWのインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW（オーケー・ビー・エム・ダブリュー）」だけでなく、「iX」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

Amazon Alexa

Alexaは、Amazonが提供するクラウドベースの音声サービスあり、全世界で利用され、日本においても、日本語による音声サービスが提供されている。Alexaは、Amazon Echoシリーズなどのデバイスに搭載されており、Alexaに話しかけるだけで天気予報やニュースの確認、音楽ストリーミングの再生、Amazon.co.jpでのショッピング、対応するスマートホームデバイスの操作などが可能になる。オーナーのスマートフォン上アプリ「My BMW」を使用して、車両をAlexaと連携させることにより、自宅さながら、Alexaの様々なサービスや機能を利用することが可能となる。

3年間の主要メンテナンスが無償となる BMW サービス・インクルーシブ・プラス

3年間の主要メンテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016年よりBMW全モデルに標準装備された新しいメンテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

主な車両諸元

- BMW iX M60

全長 4,955mm、全幅 1,965mm、全高 1,695mm、ホイールベース 3,000mm、車両重量 2,600kg、車両総重量 2,875kg、最高出力 619PS(455kW)、最大トルク 1,015Nm、リチウム・イオン電池容量 60.6Ah、総エネルギー量 111.5kWh、一充電走行距離 615km。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>